

Management Viewpoint

経営者・幹部必見 『投資感覚を磨き従業員を育てよ』

従来から言われていることではあるが、日本人は投資感覚が諸外国に比べて非常に乏しい。これは証券投資の話ではなく、もっと広い意味での投資感覚のことである。

経済に関する明るい話題が少ない中で、将来への投資を行なうことは難しい判断が要求される。しかし、企業も個人も環境変化に合わせ、食わず嫌いせずに情報を収集して、自ら成長するための投資をしていかねばならない。

基本的に投資は、ハイリスク・ハイリターンかローリスク・ローリターンの2つのパターンが現実である。ただしリスクを分散化して少なくし、それなりのリターンを得ることは可能である。いわゆるポートフォリオ理論である。

例えばタナベ経営では、伸び盛りの企業の場合は年間の総人件費の3%、健全経営企業の場合は1.5%を人材育成に投資することを推奨している。しかし、これは総額の話である。誰にどれだけ投資するかによって、当然だが結果は大きく異なる。ポートフォリオを組み、優秀な人材に継続して投資することで、少ないリスクで大きなリターンが得られることになる。

そのためには目先の業績だけに捉われるのではなく、将来の企業ビジョンを明確にし、達成するにはどのような人材がいつ必要かを検討した上で教育しなければならない。

これは人材に限ったことではなく、設備投資においても同じことである。今、業績が良いから設備投資をするのではなく、将来のビジョン達成にはどのような設備投資が必要かを検討し、計画的にタイミング良く行なうことが必要である。投資資金が少なければ、賄える予算内で行なえば良いのである。

企業の中には、ビジョンや中期の数値(売上・利益)計画を立てているが、投資計画は行き当たりばったりという例が少なくない。資金に余裕があるから投資をするのではなく、ビジョン・目標達成に向けての投資をするといった判断が必要である。

また、経営者および幹部のその姿勢は従業員にも影響する。行き当たりばったりの投資をする企業の従業員は、自己投資も行き当たりばったり、あるいは全くしないといった例が多い。

しかし、経営者や幹部が計画的な投資をしている企業の従業員は、自身への投資も計画的である。なぜならビジョン・目標の共有ができているからである。経営者および幹部は投資感覚を磨き、その姿勢を従業員に示していただきたい。

以上

現場から得た“経営戦略の手法”を“生の声”でご提供！

経営CD



タナベ経営のトップコンサルタントが毎月リレー形式で“今知っておきたい”経営戦略や経営の原理原則をわかりやすい解説でお届けします。

企業様のさらなる成長・発展に向けた戦略構築のために、とるべき戦略の基本方向と、打つべき具体策をご提案。自社の問題発見とその対策ツールとして、自己啓発教材としてお使いいただけます。

年会費：12,000円(消費税込)

配信日：毎月1枚 年間12枚配信 / 収録時間約30分(1テーマ約15分×2)

※ご入金確認後、配信させていただきます。年会費制ですので、期間途中の返金はいたしかねます。

お申込欄 FAX:06-7177-4026

お申込者名	ふりがな	部署 お役職	
ご住所	〒		
TEL		配信先 FAX	

お問合せ

(株)タナベ経営
マネジメントパートナーズ本部

TEL :06-7177-4006
FAX :06-7177-4026

FAXにてお申込下さい

「個人情報のお取り扱いについて」

タナベ経営では、個人情報の保護につとめております。詳細は弊社のプライバシーポリシー(<http://www.tanabekeiei.co.jp/policy/>)をご覧ください。なお、ご記入頂いたお客様の個人情報は、当該会員・セミナー・商品のお申込に関する確認・連絡および経営情報・催物などのご案内をお送りさせていただく際に利用させていただきます。